

日本聖公会神戸教区

各教会・伝道所の皆さまへ

「新型コロナウイルス対策」第4信（特別対応期間延長）

2020年4月1日

神戸教区主教 オーガスチン小林尚明

主の平和をお祈りいたします。

「新型コロナウイルス対策」第3信（3/21付）をお配りし、今回の特別対応の期間を4月4日（土）までと決めました。そして、神戸伝道区の多くの教会は4月5日（日）の主日礼拝再開に向け、準備して参りました。

しかし、新型コロナウイルス感染は拡大し、世界においても国内においても、多くの人が不安と恐れの中で過ごしています。兵庫県において感染者の数は、毎日増加の一途をたどっています。

私たちは神様の愛されたこの世界に仕えるために呼び出されました。その教会の礼拝や集会が、感染拡大の原因となり、皆様の安心・安全を脅かさないため、以下のことが必要であると考えました。常置委員会の承認を得ましたので、みなさんにお伝えします。

1. この度のコロナウイルスへの特別対応期間を、4月末日まで延長します。

2. 神戸市・明石市・姫路市の各教会・伝道所

- ① 主日礼拝は、通常の場合と時間で、教役者と家族だけで行ってください。
聖職在席の場合でも聖餐式の前半（代祷・奉献含む）のみとしてください。
- ② 集会・聖書研究やその他の諸集会についても、延期などの措置をお願いします。

3. 神戸市・明石市・姫路市以外の各教会・伝道所

- ① 3月10日付の主教教書と同様の対応をお願いします。
- ② 礼拝等については、先日お配りした教区新型コロナウイルス感染症対策室作成の「礼拝における新型コロナウイルス感染症防止対策のお願い」を参考に行ってください。

4. 信徒のみなさんへ

「自宅での祈り」の式文を対策室で作成中です。今しばらくお待ちください。

5. 教役者のみなさんへ

教会での礼拝や集会を自粛中の信徒の方々に、牧会的な配慮をお願いします。

この状況がいつまで続くのか先が見えません。今、何をしなければならないのか、何ができるのかを分かち合いながら進んでいきたいと考えています。困っていることなどがありましたら、対策室の方へお知らせください。

以上

尊い命を失われた方の魂の平安、大切な方を失った人への慰め、感染した方の回復と感染の収束、感染防止に努める方への神様の祝福について、皆さんと共に祈りしましょう。